



# 産果の就て

採果の就て

【10】 縣農試石 齋藤技師  
城分場長 齋藤技師  
八月三十日

観測時前二時 同四時 同六時

紙包無壞充 二四、八二四、二二四、八

同 銅屑詰 一三、四二四、一四、七

同 木毛詰 一〇、八二二、二二二、四

同 木毛詰 一八、二二〇、五二二、七

観測時前八時 同十時 零時

紙包無壞充 二五、四二七、〇二八、六

同 銅屑詰 一五、一五五、四二五、九

同 木毛詰 一四、一四四、七二五、一

同 木毛詰 二二、五二二、一三三、七

観測時 前二時

紙包無壞充 二六、四

同 銅屑詰 二五、五

同 木毛詰 二四、三

これは日中高温時に採收し直ちに包装し二十七ミリ立方の四角な箱に果實三十六個づゝ入れて冷蔵庫の中に入れたものであります。或る程度まで低温になつたときに冷蔵庫から出し普通の室での果實温の上昇を見たのであります。果實温が氣温状態に還元するのに一晝夜以上を要して居るのであります。然し換冷のみによつて充分な輸送成績を挙げ得るかどうかは實際に輸送試験を行つて見た上でなければならぬと考へられます。(終り)

## パラソルと日傘

列年御定評を頂く當店特選の

優秀な新柄を豊富に取り揃へて

ツルヤ

内科、小兒科

# 大森醫院

醫學士 大森 勇

需入院

平町南町 電話二五八番

## 故金子十三回追悼會通知

木南氏 福島民友新聞平支局長として往年行政政變に際し故渡邊寅次郎氏と憲政會(民政黨前身)の爲め孤軍奮闘した金子信三氏(木南)大正十一年舊七月十四日物故し十三回忌に當るので来る舊七月十四日(二十三日)午前十時平町長橋町性源寺に於て金子氏の十三回追悼會を催すことになりましたから多數御來會を願ひます。當日は金子氏の實姉高橋みの氏も列席いたします。本廣告を以て通知に代へます。

石城 民政部會  
福島民友新聞平支局

父白鴻院新盆佛事上小川村生家に於て相替み可申候處誠に乍勝手供物一切辭退申上候

白井 一郎

債券 公債 兩替 金融

多田 井質店

淋病最新藥  
美神淋藥  
一週分 四、五〇〇  
二週分 八、〇〇〇  
代理店 山野邊藥局

## お醤油は

ヤマフル

醤油 味噌  
たひら 正宗  
鯉節 食料品

山崎合名會社

明治生命磐城代理店

山崎與三郎

産科 院 長 木村寅次郎

婦人科 院 長 木村寅次郎

外科 醫學博士 内木宗八

藥局 藥劑士 支蕃彌一

平町新川町九一

電話一六四番

入院隨意 木村病院

病室完備

良品屋  
平町南町  
電話三七〇番

新時 附屬事業に等外看護婦部を特設いたし皆様の御用向へ身元要求 確實なる婦人を派出致します

平看護婦會

平町南町 電話三七〇番 會長 清野キヨ

經濟的な御便宜ご用命をお願致升 御手不足の御家庭輕い御病人の付添妊婦産婦の御家庭

新設、電話二二二番

何卒御利用の程を

平町紺屋町一一

上原家政婦會

(産婆) 上原通子

内科 小兒科  
外科 花柳病科  
耳鼻咽喉科  
レントゲン科  
平町南町 電話二一三番  
院長 醫學士 高久忠

賣り行き 盛んなる 強力殺虫劑

ネオマツソール (噴霧器付)

片腦油 (白製)

ハイトリ粉

夏季、衛生藥事の御相談は 胃腸藥發賣元 山野邊藥局

是非 弊店へ (漢方家應)

スペイン G・H・N 元 詰 ゴルフポートワイン

甘味葡萄酒 1・10

御婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です

(平2) 西村屋藥舗 (電3)

## 藤沼醫院

電話五〇七番

## 磐城名産特賣所

御土産物には郷

石城みやげ

七濱の生産品 地元産の果實

平みやげ

名菓各種

土の名産が第一

前驛町平